



炎の子



2026年10月2日(金) 第12号

9月25日(金)大徳中学校体育祭が行われました。天候にも恵まれ、無事に全ての競技を予定通り行うことができました。全力で競技に取り組む姿、元気に明るく応援する姿、係の仕事に一生懸命取り組む姿がとても素晴らしかったです。行事はそれまでの日常生活の延長線です。普段から一つ一つのことにしっかりと取り組めるからこそ、行事でも力を発揮できるのです。これからも日常生活をしっかりと送り、次の合唱コンクールもがんばりましょう。

応援は、足の速さや筋力は関係ないから、応援合戦で団結して2位をとることができたので良かったです。3年生の徒競走のときに3年生がいない中、6組と3組でしっかりと3年生のことを応援できていたので良かったです。大玉転がしでは、最下位にはなってしまったけれども、工夫して真剣に取り組んだ上での結果だったので良かったです。個人の徒競走では1位をとることができたので良かったです。19人20脚では、黄団のようにめちゃくちゃ速かったわけではないけれど、正確にできていたので良かったです。(6組 倉下 友樹)

私は初めての体育祭がこのメンバーで黄団になれてほんとに良かったなって思います。結果は準優勝で優勝まであと一步届かなかったけど、本当に最高の思い出になりました。徒競走は3位で悔しかったです。玉入れは多分5個くらい入れれました。Aでは2位だったので嬉しかったです。大玉転がしの前にクラスみんなで円陣をしました。団結力がでて良かったです。結果はまさかの2位でびっくりだったけど、めっちゃ嬉しかったです。応援は今までで1番全力で声を出せたと思います。最後のリレーは黄団1位でほんとにみんな輝いてました。3年生の綱引きも全勝で絶対優勝だと思ったけど、準優勝でした。めっちゃくちゃ悔しかったけど、それ以上に「楽しい」の方が大きかったです。でもやっぱり悔しいです。黄団のみんな本当にありがとうございました!! (5組 川上 結衣)

今回の体育祭を終えて頑張ったことは、指示が出たら自ら進んで行動することや、競技においてどのようにしたら勝てるかを考えたことや、当たり前だけど競技や応援を全力でしたことです。結果としては10点届かず2位という悔しい結果で終わってしまいましたが、結果が全てではないし、練習や競技を全員全力で頑張っていたのが大事だと思うので、個人的には良かったと思います。来年の体育祭は今年の体育祭の悔しさをバネにして優勝を目指して頑張ろうと思いました。とても良い思い出が出来たので良かったです。(5組 常少 昊樹)

まず一番頑張ったのは徒競走です。走る前は準備万端でしたが、途中で接触し転んでしまって、4位から5位に落ちてしまって、結構加速もして追い抜いていけそうだったのに、一気に下がってしまいました。なんと最下位になってしまいました。これはすごくショックで、転んだときも傷が痛くて心が折れそうだったけど、心の中で「このまま終われん」と思い、自分を奮い立たせ、すぐに立って走りました。おそらく人生で一番速く走っていたと思います。結果は最下位の6位。すごく悔しくて泣きそうでもみんなの前でそんな姿は見せられないので、頑張って保健の先生たちがいるところに行き手当てしてもらい、委員会の仕事に移りました。体育祭はとても楽しくて、応援をしている3年生もすごく心強くて、自分もやってみようかと思いました。優勝できてよかったし、嬉しいし、みんなでつかみ取った優勝だと思います。(6組 金川 陽向)

結果発表の時、優勝できなくてとても悔しかったけど応援で1位を取ることができて今までがんばってきて良かったと思いました。徒競走でも最初差をつけられていたけど、あきらめず走り切って1位を取ることができてとても嬉しかったです。体育委員会では、どこにどんなふうにコーンを置けばいいのか分かっていなかったから、次からはちゃんと自分の仕事を把握してテキパキ動いていきたいです。リレーは悔しい結果になってしまったけど、最後まで全力で走っている所を見てとても感動しました。中学校に入って初めての体育祭はとても楽しかったし、オレンジ団になれて良かったと思いました。またみんなで上げホイしたいです!(2組 辻 あかり)

体育祭を終えて、総合順位は4位だったけど、応援合戦で1位をとれたことが心に残っています。理由は初め声も小さくてあまりそろわなかったけど、練習をしていくうちにどんどんそろうようになっていって、本番1位をとれたからです。他にも学年競技や団体競技、リレーはあまりいい順位ではなかったけど、みんなで全力で応援することができて良かったです。これからある合唱コンクールも全員でがんばりたいです。(2組 西川 優太)

体育祭で頑張ったことは、応援と自分の競技です。結果は最下位だったけど競技中の応援と団結力は緑団が1位だったと思います。競技は大玉転がしと玉入れは練習からみんなで声をかけ合ったり協力して取り組みました。リレーや玉入れ、大玉転がしで勝てなかったのは悔しかったけど、2、3年生と交流できたり、クラスの仲も深まったと思うので良かったし、とても楽しかったです。体育祭で一番の思い出に残ったのは、競技中の応援です。徒競走の時とか、団の2、3年生の応援があったから頑張れたと思うので、一番思い出に残りました。今年は負けてしまったけど、来年は絶対勝ちたいです。

(4組 酒井 燈花)

体育祭で私たちの赤団が優勝できたことが本当に嬉しいです。印象に残っているのは、19人20脚です。たくさん練習をした19人20脚では、最初はバランスがうまくつかめなかったけど、声を出して「いっちに、いっちに」と言って合わせたらコツがつかめてきて、1位にはなれなかったけど、とても楽しかったです。マジックテープが何回もきれてもあきらめずに、みんなで息を合わせてゴールできたのはとても嬉しかったです。中学校初めての体育祭で優勝できたのはとても嬉しいです。体育祭だけではなく文化祭の合唱コンクールでも皆の力を合わせて優勝したいです。

(3組 関塚 忠俊)

僕は徒競走を頑張りました。理由は中学校に入って初めての体育祭だったので他の人たちも部活に入って足もはやくなったと思ったので、本気で初めての体育祭を頑張ろうと思い徒競走を特に頑張りました。だけど徒競走で誰かの足が自分の足にあたって転びそうになったけど、最後まで走れたし、順位も3位だったので悪くはないんじゃないかなと思いました。でも、1位を取れなくて悔しかったので来年はもっと速く走れるようになりたいなと思いました。そして各クラス男女2人ずつしか選ばれないリレーの選手に一回でもなりたいなと思いました。初めての体育祭で青団が3位という結果で嬉しかったし、畑中先生の大徳中教育実習最終日で体育祭だったので僕の中でとても大きな思い出になりました。

(1組 大堺 智喜)

私は中学校での初めての体育祭で最下位だったけど、自分達なりに応援も大声でできたので良かったです！2年生と3年生の競技の時もしっかりと応援できて良かったです。初めての体育祭、おもいきり楽しめたし、おもしろかったです。玉入れでは、あまり玉が入らなくて悔しかったです。徒競走ではあまり良い結果ではなかったけど最後まで本気で走れて良かったです。大玉転がしでは、クラスのみんなで協力してがんばったけど良い結果にならなかったです。リレーでは、良い結果じゃなかったけど、緑団みんなの気持ちを背負って走ってくれた事に感謝しています。応援は緑団が一番大きく聞こえたので自分の中では1位なので良かったです。来年の体育祭では絶対に1位になるようにがんばりたいです！！

(4組 盛岡 はな)

体育祭を終えて、頑張ったことやうれしかったことが特に二つあります。一つ目は、競技についてです。一年生の大玉ころがしでは、一位をとれたのでとてもうれしかったです。春の遠足のときに台風の目で一位をとったので、これで二冠目だと思うととてもすごいと思いました。二つ目は、この体育祭で優勝できたことです。今回の体育祭で優勝できたのは、応援合戦もあってこそだと思うので、たくさんのことを教えてくれた応援団の人たちにとっても感謝したいと思いました。初めての体育祭だったけど、みんなで協力して思い出に残る体育祭にできてよかったし、この経験をまた別のところで活かしていけたらいいなと思います。

(3組 太田 優杏)

私は体育祭を終えて、チームで一致団結することの大切さを知れました。本番、練習では学年の壁をこえて協力し、「優勝」という目標に向かってがんばることができました。応援では、自分から声を出してハプニングもあったけど全員で一つになれて良かったです。また、徒競走で2位になることができてうれしかったです。でも、青団としては3位で終わってしまって悔しかったです。この悔しさを合唱コンクールに生かしたいです。敵だった団とも応援し合ったり、励まし合ったりして、楽しく過ごすことができました。普段あまり関わらない先輩とも協力できました。最初はうまく関わる事ができるか不安だったけど、練習を重ねることで少しずつ団結していくことができました。中学生になって初めての体育祭で知った一致団結することの大切さを合唱コンクールなどの行事、普段の授業に生かしたいです。また、今回はハプニングも多かったけどみんなで補っていてチームっていいなって思えました。これからチームで活動していくときもこのことを忘れずにがんばっていきたいです。

(1組 綿貫 美玲)

